

2017年5月1日復興がんばっぺえ〜す 第88回宮古地区メーデー開催!!

2017年5月1日(月) 宮古駅前西広場・10時から第88回宮古地区メーデーを穏やかな日差しに包まれ、約180名の参加者のもとで開催された。

今年度は、社会問題として長時間労働の問題など、復興再生に関わる地域の労働者の働き方に焦点を当てて行われた。

集会冒頭では、4月11日に永眠された、連合推薦宮古市議会議員 北村進氏(岩教組組織内議員・社民党宮古総支部幹事長)の今までの功績を称え、黙祷を捧げ、ご冥福を祈った。

主催者代表で花輪実行委員長が、クラシソコアゲ、長時間労働是正に向けた取り組みを一丸となって実行していきましょと挨拶。7名の来賓から挨拶。宮古市長選候補者内舘勝則氏と宮古市議補欠選候補者畠山茂氏も参加ご支援のお願いでの挨拶を頂いた。

集会最後に花輪実行委員長の「長時間労働是正などの取り組みを皆さんと共に一致団結ガンバロー」で締めくり、デモ行進へ。

「過労死をなくするぞ」等タシュプレヒコールを交えて宮古市内を行進、駅前に戻ってきて流れ解散となった。



！ 連合高知の第88回メーデー高知県中央大会で復興支援！ 宮古と熊本の特産品を「お楽しみ抽選会」景品に！



↑ 抽選会の様子
折田連合高知会長が抽選・・・何番かな？

↑ 主催者を代表して折田連合高知会長より挨拶

クラシノ
ソコアケ
応援団！



↑ 岡崎誠也高知市長より抽選・・・ボールに番号が、さて何番？

2017年4月29日(土) 第88回メーデー高知県中央大会が、23産別、6団体1,500人の参加のもと開催された。

天候に恵まれ、式典では折田会長より「真の働き方改革に向けて、これまでの常識を転換し、社会に根付かせていくことが必要」と指摘、「非正規の仲間の正社員・無契約への転換など、具体的な労働条件改善を実現し、社会に発信、波及させていく活動の強化が求められる」と強調の挨拶があった。

集会では恒例の「お楽しみ抽選会」を女性委員会のメンバーで進行、抽選番号が発表するたびに会場は沸き立ったようだ(^^)／

この抽選会の当選者には、宮古と熊本の特産品がそれぞれ後日届けられることになっている。今年度も復興支援のご協力に感謝いたします。

<m(_)_m>

「絆」復興支援ありがとうございました。(^^)／



連合では「組織犯罪処罰法等改正案」 の取り下げを求めていく!!

1. 立法事実について、(1)「TOC条約」は、世界187カ国・地域がすでに締結しており、国連加盟国のうち締結していない国は日本を含む11カ国のみである。国民の安全・安心を確保し、国際社会における相応の責任を果たすため、日本も早期に締結する必要がある。政府が主張する締結のための国内法の整備については、現行法で例外的に重大犯罪に対する共謀罪・陰謀罪・予備罪を規定している中で不足があれば、その範囲において対応すべきである。

(2)テロ対策については、世界各地でテロ行為が頻発し、また、東京オリンピック・パラリンピックの開催を目前に控える中、その対策強化は重要である。とはいえ、すでに13のテロ防止関連条約を締結し、さらに関連の国内法が一定程度整備されている中で、なお不足があるならば、早急に必要な法整備を行うべきである。

2. 法案に対する懸念事項(連合が求めた6つの修正点) (1)【行為の団体性の明確化】【団体の犯罪的性格の明示】テロ等準備罪の適用対象を「テロリズム集団その他の組織的犯罪集団」として明確化を図ったとしているが、「組織や団体の結合の目的が犯罪を実行することにある」との認定が、捜査機関に委ねられていることから、捜査段階で恣意的に運用され、一般の団体が不当に捜査対象になる懸念が拭えない。(2)【行為の越境性の要件化】【対象犯罪の限定】テロ等準備罪の対象犯罪を従来の676から277まで絞り込んだとしているが、越境的組織犯罪ともテロとも関係がないと思われる犯罪までその対象とされている疑念がある。個々の対象犯罪を丁寧に検証し、合理性を欠く場合には対象から外すべきである。(3)【顕示行為の必要性】テロ等準備罪の構成要件(準備行為)について、**その他の**計画をした犯罪を実行するための準備行為」との規定があるが、「その他」にあたる行為が恣意的に拡大適用される懸念がある。また、テロ等準備罪の性質上、計画を立証するための捜査手法が拡大し人権侵害を招く恐れもあるため、厳格な歯止めが必要である。(4)【密告制度の導入撤回】法案には、自首した場合の減免規定が盛り込まれている。犯罪の計画(共謀)に関与した者の証言は、テロ等準備罪を立証するうえで重要な証拠として扱われることが想定されることから、虚偽の密告や自白によって冤罪を生む可能性を否定できない。また、人と人との信頼関係の構築を阻止しかねないなど、大きな問題がある。そのため、自首減免制度は盛り込むべきではない。

本法案の問題点についての理解を深めるための学習会を開催する。
連合の考え方を訴える街宣行動を実施する。等々が地方連合会の対応となっている。

「東日本大震災から5年」 被災地の「いま」を伝えるプロジェクト 復興視察団in岩手開催! 報告1



昨年8月30日から2泊3日の日程でおなう予定であった復興視察団in岩手であったが、台風10号の直撃が予想され、安全を確保する観点から延期となっておりましたプロジェクトは2017年5月15日(月)～16日(火)2日間の日程で宮古地域を中心に実施となった。

連合ボランティアが入り5年が経過することから、被災地の「今」を伝えようとして企画された。

全国から15名の参加者を迎え、連合ボランティアの足跡をた辿る工程を組んだ。

岩手のほかのボランティアへ来られた方も数名いましたよ! まだ復興を成し遂げていないことを実感してくれたようでした。

↑ 連合のベースキャンプとなったセンターを訪問! その当時は思い出しました。

⇒ 宮古市社協さんでは当時ボランティアの受付を駐車場で行っていました。



←現在も不通のJR山田線津軽石駅!
⇒ 津軽石河口では防潮堤のかさ上げ工事中



被災地の「いま」を伝えるプロジェクト
復興支援視察団 in 岩手



↑ 現地視察後、国民休暇村にて(中央)宮古社協の有原領一さん(中央右)伊藤勢至県議・(右端)竹花邦彦市議からそれぞれの立場から、その当時から現状までの思いでや課題などを講演をいただいた。(左端)八幡博文連合岩手事務局長・(左から2番目)山根木晴久連合本部総合組織局長！

⇒ 当時 宮古ボランティアセンターで連合関係でお世話になった、宮古社協の葛事務局長(左側)と同じく宮古社協の小林さんにもご出席いただき後の懇親会で当時の活動話に花を咲かせた。

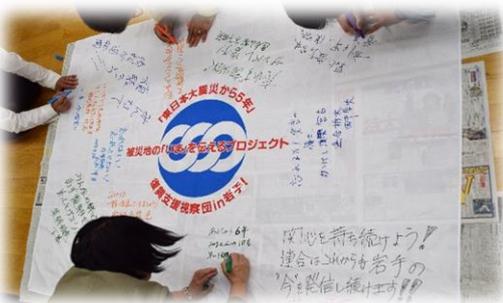


← 写真中央の有原さんは当時連合ボランティアとの連絡体制で重要な役割をしていただきました。

← 連合岩手宮古地域協議会 花輪議長より乾杯の音頭！

自身が津波での被災の経験談を少し交えて、皆さんがしっかりと「被災地の「今」を帰ったら伝えてほしいと願い、乾杯となった。

2日目の行動は次回号で！



← 全国から参加の皆さんに寄せ書きを書いていたいただきました。後日に当時のベースキャンプとなった墓目のセンターに寄贈します。



！ クラシノソコアゲ応援団！ RENGOKAMPAIN 「街頭アンケート」「街宣行動」実施！



去る5月27日(土) 11時から宮古市小田薬王堂前にて上記キャンペーンの街宣行動を実施。

あいにくの雨ではあったが、前衆議院議員畑浩治氏と宮古市議会議員竹花邦彦市議に長時間労働是正と共謀罪取り下げについて各20分の街頭演説にて宮古市民の皆さんへ訴えて頂いた。



また、マリンコープドラの入り口では、木村(宮古市職労)さん・下平(JR東労組)さん親子・山口(高教組)さんのご協力を頂き、アンケート調査・ティッシュ配布活動を行ってもらった。下平さんの娘さんからはシールを張るお手伝いで活躍頂きました。ありがとうございました。<m(__)m>



アンケート調査の結果は、36協定・勤務間インターバル規制の周知度が低いことを物語っている結果となった。

⇒ 宮古民友(地元新聞)の鳥居弘さんから宮古地域協議会へ寄贈がありました。ありがとうございました。

さつき 玉玲

という花らしいです。5月29日現在満開ですよ。観にいらしてください。

